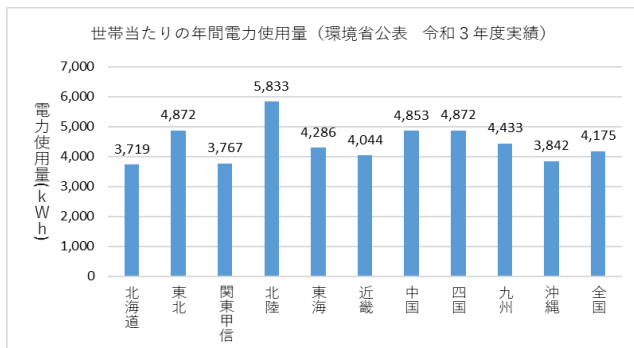




ご家庭での平均的な電力使用量

お住まいのエリアにもよりますが、全国平均で1世帯あたりの電力使用量は年間4,175kWhです。世帯人数や設置機器により異なりますが、一度お客様の電力使用量と比較してみてください。

お客様の電力使用量は [JAでんまきポータルサイト](#) でご確認ください。



オススメ節約術（最適な料金プランへの変更）

JAでんまきでは、電気使用量が少ない方向けの電力メニューや、オール電化住宅向けのメニューを設定しています。プラン変更をご検討の場合はJAでんまき代理店へご連絡ください。

オススメ節電術 その1（省エネ製品）

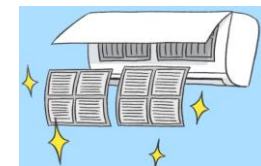
電球のLED化や最新家電に買い替える事により、電気使用量が少なくなり、長期的に家計にプラスとなる可能性がございます。

※資源エネルギー庁省エネ型製品情報サイトは[こちらから](#)



オススメ節電術 その2（エアコン）

ご家庭の電気使用量のうちエアコンが約30%を占めます。過度な節電は危険ですので、無理のない範囲での節電をオススメします。



- ①月に1回もしくは2回、フィルター清掃することで、エアコンの効率があがり、約0.6%~1.9%の節電が見込まれます。
※年間約12kWh、CO₂排出量5.29kg、約360円の電気料金節約
(一般的な指標に基づき、計算したものです。)

- ②夏はカーテンなどを使って窓からの直射日光を防ぎ、室内の温度を低く抑える事によって、エアコンの効率UPに繋がります。

オススメ節電術 その3（冷蔵庫）

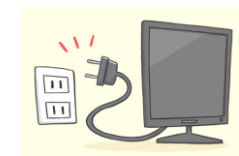
ご家庭の家電製品の中で、2番目に電気使用量が多いのが冷蔵庫です。ちょっとした工夫が節電に繋がります。



- ①冬場は冷蔵庫の設定を「強」から「中」に設定する。
- ②冷蔵室には詰め込みすぎず、隙間を作る。
- ③壁から適切な間隔で設置する。

オススメ節電術 その4（待機電力）

待機電力は電力使用量の5%以上を占めていると言われています。長時間使用していない家電製品のプラグをコンセントから抜く事で、無駄な消費電力を抑える事が出来ます。



資源エネルギー庁のHPでは、上記以外の節電アイデアも紹介しています。

※資源エネルギー庁省エネポータルサイトは[こちらから](#)

資源エネルギー庁「デコ活」ウェブサイトの紹介

資源エネルギー庁では、2050年カーボンニュートラル及び2030年度削減目標の実現に向けて、国民・消費者の行動変容、ライフスタイル変革を強力に後押しするため、新しい国民運動「デコ活」を展開中ですので、是非ご覧ください。 [※資源エネルギー庁 デコ活Webサイトはこちらから](#)